

作業の効率化が図られるICTを活用した特殊自動車の導入を支援します。

1. 事業目的

- ① 建設業等の特殊自動車使用分野において、ICTの導入により作業の効率化、生産性の向上が図られており、手待ち作業や手戻りが削減されることで、省エネにも大きく貢献している。
- ② 現状では機器の価格が高く、機器のコストが回収できないために導入がなかなか進まない状況であることから、これらICT機器を搭載した特殊自動車の導入を補助するものである。

2. 事業内容

建設事業において省エネルギー環境を実現するためには、目的物の建設にあたって効率的な作業が不可欠。このため、建設業等の特殊自動車の使用分野において、作業の効率化が図られるICTを活用した特殊自動車の導入を支援する。具体的には、従来の標準的特殊自動車に比較して高額となるICT導入コストの一部を補助します。補助対象は以下の要件をすべて満足する車両とする。

- ICTの導入による作業の効率化等により、省エネ効果の見込めること
- 燃費基準が策定されている機種の場合、燃費基準を達成していること
- 2014年排出ガス基準に適合していること

3. 事業スキーム

- 事業形態 間接補助事業（補助率 1 / 2）
- 補助対象 民間事業者・団体
- 実施期間 令和2年度～令和4年度

4. 補助対象

ICTの導入による作業の効率化等により、省エネ効果の見込める特殊自動車

